



希望ヶ丘



令和5年度 蒼華祭 (そうかさい) は、10月24日 (火) に【スポーツの部】が、10月27日 (金) に【文化の部】が開催されました。

蒼華祭に向けて、4月から生徒会本部を中心に『一体感』をテーマに取り組んできました。

4月の「生徒総会」では「一体感」とは何かについて考えました。5月には「蒼華祭を語る会」を全2回開催しました。クラスや縦割りの絆やつながりを全校へとつないでいき、一体感のある蒼華祭にしたい。本部役員の生徒は、そのために「これまでの行事にとらわれない多くの意見を集めよう」と奮闘しました。当然、実現可能な内容があれば、不可能な内容もありましたが、生徒みんなの意見をより多く取り入れることができるように工夫を凝らしていました。その際に挙がった各アンケート項目の多い意見から3つずつを紹介します。

「スポーツの部でやりたい種目はどんなものですか」

1	借り物 (借り人) 競争	18.2 %	採用
2	球技大会	15.0 %	採用
3	綱引き	13.4 %	採用

「文化の部では、どんなことをやりたいですか」

1	縦割りごと出店や屋台	25.6 %	不可
2	ギネスに挑戦	24.2 %	採用
3	全校ドミノ	20.1 %	採用

「蒼華祭で、他にやりたいことはありますか」

1	蒼華祭夜の部をやる	35.4 %	不可
2	縦割りTシャツをつくる	27.5 %	採用
3	未成年の主張	15.3 %	採用

【スポーツの部】



団旗を掲げるカラーリーダー

【色別団旗】

期間限定でアルミ缶回収のお金を使わせてもらって、縦割りTシャツをつくる為に頑張ってきました。残念ながら、全校生徒分のTシャツを作るだけのお金を集めることはできませんでした。しかし、集めたお金で蒼華祭のために頑張ったことを形として残そうと、色別団旗をつくりました。

今回は、蒼華祭の団旗という形に残すことができました。これからもJRCの活動として、アルミ缶回収のお金が何かしらの形となって、誰かの幸せになっていくのだと、再確認することができました。

【「ニチュモン」吉原第二中学校の妖精で、蒼華祭のときにだけ現れるんだもん。「だもん」が口癖。ニユイバー



スポーツの部でやりたい種目を、すべて実施することができました！



借り人競争



球技 (ドッジボール)



綱引き

【文化の部】

文化の部は、「ギネスに挑戦したい(誰もやったことのないことに全校で挑戦したい)」と、「全校ドミノ」という意見を踏まえて、実施の検討が重ねられました。学校の教育課程では、使える時間、使える道具、使える予算などを考えなければなりません。当然、時間がたくさんあれば、もっと素晴らしい蒼華祭にすることはできたかもしれません。しかし、今までやったことのない行事や取り組みを、「限られた時間の中で、できることを、できる範囲で行って成功させたことに価値があった」と思います。いつも飲んでいる牛乳パックをドミノにするアイデアや、足りない分を他校からもらってくる実践力など、本当に素晴らしいものがありました。



実際に、どのクラスもとても楽しそうでした。いくら頑張ってもドミノは倒れてしまうことがあります。あちらこちらから、「あー、倒れた」、「きゃー、とめて」などの悲鳴が聞こえてきました。5月に全校で「一体感」について考えたとき、「誰かが失敗してもかばい合える」、「一生懸命にやることに水をさす人がいない」ことだという意見が出ていました。まさにその通りでした。「ここが頑張りどころ!」、「まだ時間はある」と前向きな意見で周囲を鼓舞する姿が見られました。とても感動的な姿でした。



各教室のドミノの様子

幸

